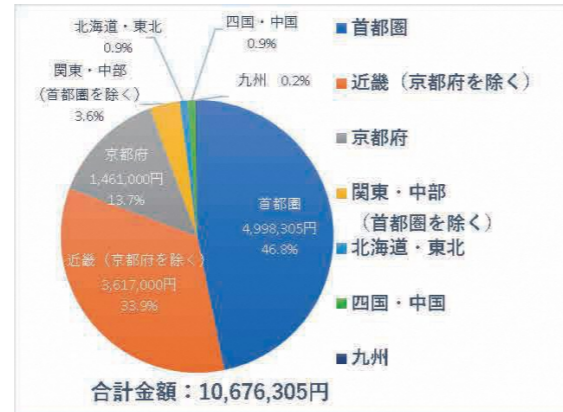


## 令和4年度の寄附の状況

令和4年度には寄附：72件・10,676,305円、法人・団体：12件・4,376,395円、計84件・15,052,700円の御寄附をいただきました。個人寄附は府外からの寄附が8割以上を占め、京都にゆかりのある方・京都の文化を愛する方々にご理解とご協力をいただきました。御寄附いただいた皆様、ありがとうございました。



### ●「文化財を守り伝える京都府基金」ネットワークメンバーの皆様による取組の御紹介

#### ○募金箱等による取組

##### ① 寺院への募金箱の設置

清水寺様、相国寺様、鹿苑寺様、慈照寺様、教王護国寺様、大覚寺様、泉涌寺様、仁和寺様、禅林寺様、平等院様、圓通寺様、浄瑠璃寺様

##### ② 神社への募金箱の設置

北野天満宮様、八坂神社様、賀茂別雷神社様、石清水八幡宮様、賀茂御祖神社様、伏見稻荷大社様、今宮神社様

##### ③ 寄附機能付き自動販売機の導入

(株)ハートフレンド様



#### ●企業キャンペーンによる取組

(株)伊藤園様

株式会社伊藤園では、日本各地の環境保全・整備活動を支援し、地域と一緒に実施される保全活動を平成22年度から実施しておられます。

平成24年度から「お茶で京都を美しく。」という活動に取り組み、「お〜いお茶」全飲料製品の売り上げの一部を毎年御寄附いただいています。



(株)湖池屋様

令和5年度に京都府と地域包括連携を交わした(株)湖池屋では、地域の素材を生かし、地域とともに地域の抱えるテーマに向けた「湖池屋プライドポテト JAPAN」による社会貢献活動に取り組んでおられます。

貴重な文化財を守り、支え、未来へつないでいく京都府の取組にご賛同いただき、「プライドポテト JAPAN 京都 柚子七味」の1袋あたり1円の売り上げをご寄附いただくことになりました。



## 御寄附をいただいた企業へのインタビュー



「文化財通信」では、寄附者様へのインタビューを通じて、京都の文化や文化財に対する想い、そして「文化財を守り伝える京都府基金」への御意見などをお聞きしています。

今回は京都市の「株式会社京都蒸溜所」様にお話を伺いました。

#### ○株式会社京都蒸溜所とは、どのような企業でしょうか。

2015年京都の吉祥院に創業したジンの蒸溜所です。フラッグシップ商品の「季の美 京都ドライジン」の他に、お茶にフォーカスしたジンや樽熟成のジンなど様々な商品開発をしております。ファーム to ボトルを意識しており、多くの原料は京都の契約農家様から仕入れております。また仕込み水は伏見の酒蔵から分けていただいております。京都の恵み溢れる商品造りに努めております。



#### ○「文化財を守り伝える京都府基金」へ御寄附いただいた理由について教えてください。

5周年記念のコラボレーションボトルを発売した際に、売上の一部を京都の皆様へ感謝の気持ちを含めて「文化財を守り伝える京都府基金」に参画させていただいた次第です。「季の美」は京都の文化や歴史、芸術に感銘を受けて誕生しましたのでせめてものお礼にと思いました。



#### ○文化財所有者の皆さんへメッセージをお願いします。

日本が誇る大切な財産をご維持くださり心から感謝を申し上げます。

京都の山の上に No.1 のイチ (一) のデザインで、季の美は京都の自然と共存している事、また物造りに対して常に最高品質のものを届けたいという思いがこめられたロゴマーク

